

**社会福祉法人相模原市社会福祉協議会 第3回評議員会 議事録（要旨）**

<b>日 時</b>	令和5年2月9日（木） 午後1時30分～午後3時15分
<b>場 所</b>	相模原市立あじさい会館 6階 展示室
<b>議 題</b>	議案第7号 令和4年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第1号）について <b>&lt;議案は、審議の結果、承認されました。&gt;</b>
<b>報告事項</b>	報告第8号 評議員選任委員会の結果について 報告第9号 専決処分について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程） 報告第10号 令和5年度あじさい基金等資金運用計画について 報告第11号 みまもりエンディングサポート事業の実施状況について 報告第12号 重層的支援体制整備モデル事業の実施状況について 報告第13号 地域福祉活動計画等策定委員会の設置について

**議 事 要 旨**

**議案第7号 令和4年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算（第1号）**

- （質問）補正する受託金増額分は、消耗品等の購入に使用できるのか。  
（回答）実施主体である神奈川県社協が貸付原資の予算を持っており、本会への受託金は、相談や申請等に要する人件費や事務費に使用することができるものです。

**報告第11号 みまもりエンディングサポート事業の実施状況について**

- （意見）身近な地域で様々な相談を進めている民生委員・児童委員にも周知して欲しい。  
（質問）利用料金は適切であるのか。  
（回答）先進事例を参考としましたが、今後、利用者等の意見をもとに検討していきたい。  
（質問）相談業務を担う職員を新たに配置するのか。また、緊急時など手術の同意をこの仕組みで行うことができるのか。  
（回答）職員の配置は、今後検討していきます。また、手術の同意は、医師の判断に委ねることとなります。

**報告第12号 重層的支援体制整備モデル事業の実施状況について**

- （意見）重層的支援体制整備事業は、市の取組なのか  
（意見）市がモデル事業として実施し、将来的にモデル事業の取組を全市に広げていきたい。

**報告第13号 地域福祉活動計画等策定委員会の設置について**

- （意見）自治会加入率が減少していく中、地域安全など自治会だけでは対応できない。  
（意見）自治会の取組について、高齢になってから様々な理由で退会する自治会員が増えているが、役員を免除し、準会員とすることや会費を下げて継続してもらうなど工夫が必要と感じている。  
（回答）地域の担い手が減少しており、地域でどのように支えあい活動を進めていくのが課題となっています。委員会を通じて担い手を発掘し継続できる仕組みづくり検討していきます。

**その他**

- （意見）市社協の職員体制が心配である。経験年数が多い地域福祉推進員などは、70歳に定年の年齢上げを検討して欲しい。  
（意見）民生委員・児童委員の一斉改選が昨年12月に行われたが全国的に欠員が多い。タウンミーティングでも話したが、選出方法や業務内容等を考えると、自治会組織だけでは選出しきれない。人材確保に向け、市に要望書を提出するなど市社協としても対応を考えてもらいたい。

